

学校経営方針

京都市立西院小学校

1. 学校教育目標

夢をもち、心豊かにたくましく生きる子どもの育成 ～互いに認め合い、高め合う西院の子～

子どもたちが、「こんな自分になりたい」「あんなふうになりたい」という夢やあこがれ、目標をしっかりともつことは、自分の目標実現への意欲となり、自分を大きく成長させる源となる。そして、思いやりの心を大切に、心豊かに、自分の夢やあこがれ、目標に向かって未来を切り拓いていく身も心もたくましい子どもを育てていきたい。そのために、これまで本校で大切にしてきた人権教育を基盤とし、互いに認め合い、切磋琢磨しながら高め合う子どもの姿をめざし、一人一人の力を大いに発揮できる教育環境を整えていきたい。

2. 目指す学校像 子どもが毎日楽しく通える学校

3. 目指す子ども像

- ・自ら進んで学習する子（知）
- ・自分も友達も大切にする子（徳）
- ・身も心も大切にする子（体）

4. 今年度の重点 「互いに高め合う互恵的な学びができる子ども」

- ・自ら学ぶ力
- ・自ら律する力

5. 目指す子ども像の実現に向けて今年度特に力を入れたい取組

（1）ユニバーサルデザイン化授業の構築及び学習環境の整備（人的環境・物的環境）

すべての子どもが「わかった」「できた」と感じられるよう、授業でどのような工夫や支援が必要か、校内研究として取り上げ、全教職員で取り組んでいく。

（2）「西院の子 心でつなぐ5つのやくそく」の実践

- 1 心のかよった挨拶
- 2 心のこもった掃除・整頓
- 3 素直な心で「ありがとう」「ごめんなさい」
- 4 心で聞き、心で話す
- 5 夢いっぱいの心

人権教育を基盤とし、温かな気持ちで人に接することができ、互いに認め合える子ども同士の関係づくりをする。 → 子どもの**自尊感情（自己肯定感・自己有用感）**を高める。

6. 目指す教職員像

教育者としての責任を自覚し、確かなビジョンと力量を持つ教職員